

## 名古屋大学大学院工学研究科物質科学専攻 教員公募

1. 募集人員： 助教1名
2. 任期： 5年（業績により1回限り再任の可能性あり）
3. 所属： 物質科学専攻量子スピン物性工学研究グループ

### 4. 概要：

本グループでは、電子のスピン自由度から発現する新しい物理現象を探索し、それらの新規スピン物性を積極的に利用したスピントロニクス応用に関する研究教育を行っています。ナノスケールの磁性多層薄膜、ナノ細線、2次元物質などを舞台とし、構造解析、スピン輸送測定、磁気共鳴測定、磁気光学測定、THz分光など、様々な測定手法を駆使して新規スピン物性の実験的探索を行うことで、物質科学を開拓します。（<https://spintronics.mp.pse.nagoya-u.ac.jp/>）

### 5. 応募資格：

- (ア) 博士の学位を有する方（着任までに取得見込みの方を含みます）
- (イ) 大学院工学研究科物質科学専攻および工学部物理工学科における研究指導と教育に十分な能力と意欲があり、森山教授他と協力して本研究グループを運営し、これらに責任感と協調性をもってあたって頂ける方
- (ウ) スピントロニクスや磁性材料に関する十分な知見を有し、上記研究を本研究グループメンバーと協力して進めて頂ける方

6. 着任時期： 令和6年10月1日以降のできるだけ早い時期（詳細はお問い合わせください）

### 7. 待遇：

東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによります

[https://education.joureikun.jp/thers\\_ac/act/frame/frame110010928.htm](https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm)

給与は本学において定める年俸制となります

[https://education.joureikun.jp/thers\\_ac/act/frame/frame110001585.htm](https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm)

### 8. 提出書類：

- (ア) 履歴書（写真添付）
- (イ) 業績リスト（書式自由、競争的資金の取得状況、招待講演等を含むこと）
- (ウ) 主要原著論文3本以内のコピー
- (エ) これまでの研究内容の説明（1000文字以内）
- (オ) 今後の研究計画と教育に関する抱負（1000文字以内）
- (カ) 応募者に関する意見を求めうる方2名と連絡先

\*以上をPDFにして以下の送付先に電子メールでお送りください。その際、件名を「量子スピン物性工学助教応募：(氏名)」としてください。なお受け取り確認の返信メールが届かない場合は必ず別途ご連絡ください。メールでの送付が困難な場合は問い合わせ先までご相談ください。

9. 応募締切： 令和6年5月31日（必着）

10. 選考方法： 書類審査により候補者を選考し、面接を行います。面接の詳細は該当者に連絡します。

### 11. 応募書類送付先：

〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院工学研究科 物質科学専攻

専攻長： 増淵 雄一 e-mail: mas@mp.pse.nagoya-u.ac.jp tel: 052-789-2551

### 12. 問い合わせ先：

森山 貴広 e-mail: moriyama.takahiro.a4@f.mail.nagoya-u.ac.jp tel: 052-789-3237

### 13. 備考：

名古屋大学は能力および実績において同等と認められた場合には女性を積極的に採用します。対面での面接となった場合、必要な交通費等は応募者のご負担でお願いします。応募書類は返却いたしま

せん。2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。該当者には後日連絡します。また採用時には「誓約書」の提出が必要となります。